

7

対策内容と実施時期

第5章で「計画の策定に当たっての考え方」として示した、公共施設の維持管理・更新等に係る基本方針を前提とし、第6章で「個別施設の状態等」として実施した劣化度調査、施設評価等の結果を踏まえて、各施設における施設のあり方（方針）を総合的に決定し、施設ごとの対策内容を定めます。

なお、事業の実施については、市政の環境変化によって見合わせる場合があることから、毎年策定する草加市総合振興計画実施計画の中で年度間の事業内容を精査し、決定していきます。

【施設類型】

1	市民文化施設	P 51～ 55
2	コミュニティ施設	P 56～ 76
3	スポーツ・レクリエーション施設	P 77～ 85
4	産業施設	P 86～ 90
5	学校教育施設	P 91～ 94
6	子育て支援施設	P 95～161
7	保健・福祉施設	P162～172
8	行政施設	P173～183
9	市営住宅	P184～187
10	供給処理（環境）施設	P188～192
11	医療施設	P193～196

【施設類型別の内容の見方】

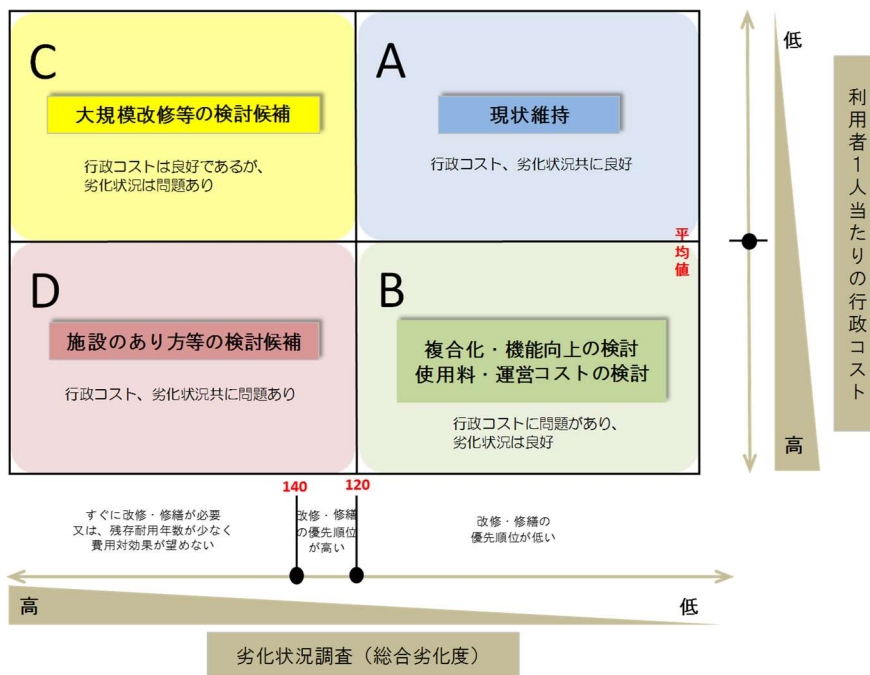
1 対象施設の概要

No.	建物名・施設名	配置形態	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	耐震改修	施設重要度	総合劣化度	施設評価
1	市民温水プール	単独	1984	R C	2,356.34	不要	II	87.1	A
2	スポーツ健康都市記念体育館	単独	1985	R C	14,299.93	不要	I	83.3	A
3	市民体育館	単独	1972	R C	3,756.45	実施済	I	120.8	C

建物名・施設名、配置形態、建築年度、構造、延床面積等、施設に関する基本情報を記載しています。

劣化度調査により施設ごとに算出。数値が高いほど劣化が進行していることを示します。(P31参照)

2 施設評価



利用者1人当たりの行政コストを縦軸、劣化状況調査結果(総合劣化度)を横軸として、施設類型ごとにマトリクスを作成し、各施設の現状をAからDの4つに分類しています。(P36参照)

140 120
 すぐに改修・修繕が必要
 又は、残存耐用年数が少なく
 費用対効果が望めない
 改修・修繕
 の優先順位
 が高い
 改修・修繕の
 優先順位が低い

3 公共施設カルテ

公共施設カルテ						調査年度	令和2年度
I. 施設基本情報							
施設名称	市民活動センター					施設外観	
複合・併設施設	青少年交流センター、谷塚児童センター、谷塚サービスセンター						
所在地	草加市谷塚町752						
所管部	自治文化部	所管課	みんなでまちづくり課				
施設類型	コミュニティ施設	建築年月	昭和51年(1976年)3月				
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	357.97 m ²				
階数	地上3階	経過年数	44 年				
施設特徴							
配置形態	管理運営	防災資源	耐震性	耐震改修			
複合	直営	指定避難所	旧耐震	未実施			
II. 土地基本情報							
敷地面積	2,149.00	m ²	借地	無	財産区分	行政財産	
区域	市街化区域		用途地域	第一種中高層住居専用地域			
法定容積率(%)	200	法定建ぺい率(%)	60	防火指定	法第22条区域		
III. 財務・管理運営情報							
		平成29年度	平成30年度	令和元年度			
歳出①(千円)		26,679	27,363	27,224			
光熱水費		528	591	566			
維持補修費		3,129	3,318	1,232			
その他維持費		3,021	2,925	3,320			
施設運営費		3,576	4,118	3,062			
施設管理委託料				2,652			
指定管理料							
人件費		16,425	16,411	16,392			
歳入②(千円)		309	245	226			
使用料(貸館、付帯設備)		186	184	164			
使用料(行政サービス)							
その他収入		123	61	62			
国県支出金							
収支①-②		26,370	27,118	26,998			
対前年度比(%)			3	▲0			
利用者数		6,340	5,861	4,971			
行政コスト	利用者1人当たり(円/人)	4,159	4,627	5,431			
	市民1人当たり(円/人)	120	123	123			
	1m ² 当たり(円/m ²)	73,665	75,755	75,420			
				収支(歳出-歳入)を、年間利用者数、市民人口、延床面積で除し、それぞれの行政コストを積算しています。			
計画期間内における施設の方向性(施設のあり方)について、実施予定の対策等を記載しています。							

建物及び土地に関する基本情報を記載しています。

平成29年度から令和元年度の3年間における歳出及び歳入の総額と内訳を記載しています。

正職員及び臨時職員の平均賃金に職員数を乗じて積算しています。

収支(歳出-歳入)を、年間利用者数、市民人口、延床面積で除し、それぞれの行政コストを積算しています。

計画期間内における施設の方向性(施設のあり方)について、実施予定の対策等を記載しています。

4 計画期間内の方向性

No.	施設名	計画期間内の方向性	説明
1	市役所(本庁舎)	建て替え	・計画期間内に建て替え、R5年度供用開始予定。
2	市役所(西棟)	大規模改修	・R5年度に大規模改修を予定。 ・適切な維持管理を行い、予防保全に努める。
3	市庁舎(第二庁舎)	現状維持	・適切な維持管理を行い、予防保全に努める。